

玉名市まちなか未来プロジェクト

玉名市まちなか未来プロジェクトの進捗について

令和8年3月26日(木)

第1回都市計画審議会 資料

玉名市まちなか未来プロジェクト事務局

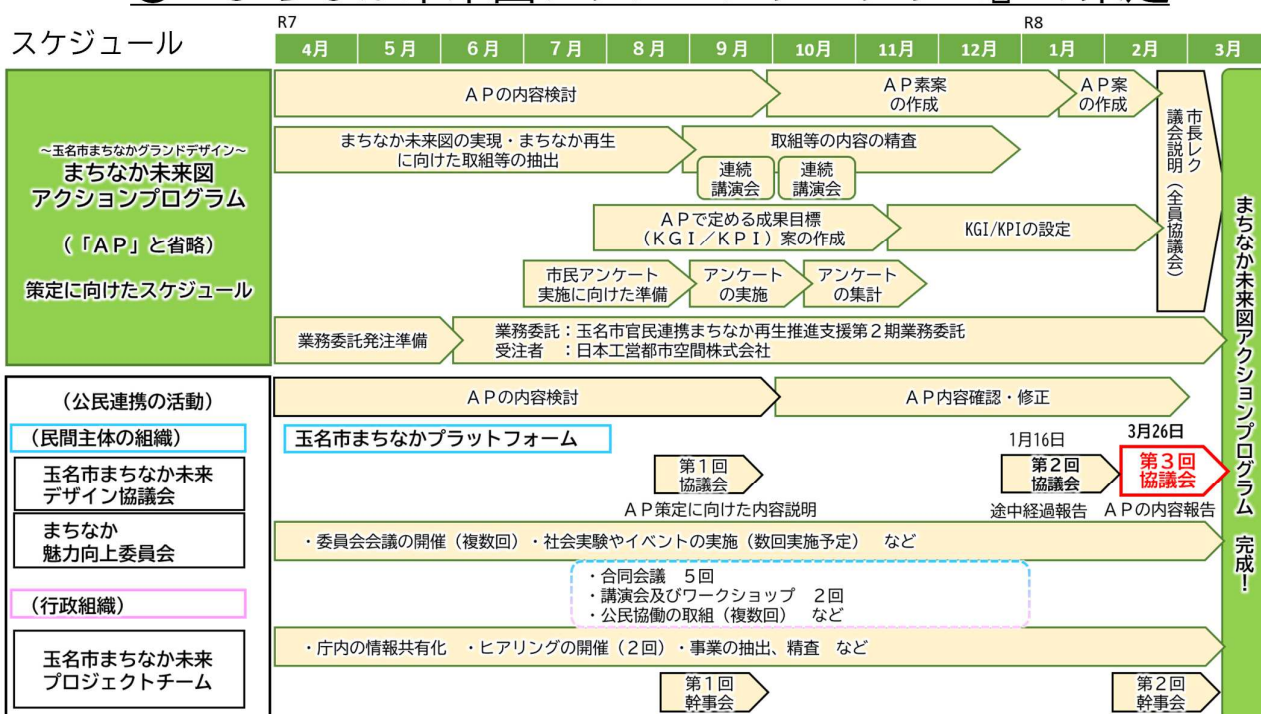
本年度の振り返り

<令和7年度の実施目標>

- ① 『まちなか未来図アクションプログラム』の策定
- ② 玉名市まちなかプラットフォームと連携した取組
(玉名市まちなか未来デザイン協議会・まちなか魅力向上委員会)
- ③ まちなかの公有地利活用についての具体的な検討



①『まちなか未来図アクションプログラム』の策定



2

①『まちなか未来図アクションプログラム』の策定

<令和7年度の取組>

○行政内の取組

- ・プロジェクト運営会議 14回
- ・市内ヒアリング 2回
- ・市民アンケート 1回

玉名市まちなか
未来プロジェクトチーム

○公民連携に向けた取組

- ・公民連携合同会議 計5回
- ・公民連携連続講演会 計2回
- ・公民連携視察研修 計2回



3

①『まちなか未来図アクションプログラム』の策定
令和7年度の取組

◆プロジェクト運営会議

玉名市まちなか
未来プロジェクトチーム

・事務局会議

取組内容－計12回開催

※3月16日時点

日程	内 容	参加数(人)			
		合計	事務局	職員	その他
1 (第1回会議) 5月1日	・事務局メンバーの交代について ・業務委託(プロボータル)について ・A P策定に向けた庁内各課からのプレヒアリングについて ・跡地活用に向けた今後の取組について(企画経営課・管財課より)	14	14	0	0
2 (第2回会議) 5月30日	・官民連携まちなか再生推進支援第2期業務委託(プロボータル)について ・A P策定に向けた庁内各課からのプレヒアリングの実施について ・跡地活用に向けた今後の取組について(企画経営課・管財課より)	14	14	0	0
3 (第3回会議) 6月27日	・地域活性化起業人について ・官民連携まちなか再生推進支援第2期業務委託(プロボータル)の結果 ・跡地活用に向けた今後の取組について(企画経営課・管財課より)	10	10	0	0
4 (第4回会議) 8月1日	・地域活性化起業人について ・A P策定に向けたヒアリング実施状況について ・官民連携まちなか再生推進支援第2期業務委託(プロボータル)の結果 ・跡地活用に向けた今後の取組について(企画経営課・管財課より)	15	15	0	0
5 (第5回会議) 8月26日	・A P策定に向けたヒアリング実施状況について ・五名市まちなか未来デザイン協議会の開催について ・プロジェクトチーム幹事会(第1回)の開催について ・跡地活用に向けた今後の取組について	13	13	0	0
6 (第6回会議) 10月6日	・A PのKGI/KPI策定に向けた市民アンケートの実施 ・都市・地域総合交通戦略について ・跡地活用に向けた今後の取組について(企画経営課・管財課より)	13	13	0	0
7 (第7回会議) 11月4日	・A PのKGI/KPI策定に向けた市民アンケートの結果 ・アクションプログラムについて ・跡地活用に向けた今後の取組について(企画経営課・管財課より)	10	10	0	0
8 (第8回会議) 12月5日	・公民連携合同会議の開催について ・今後のスケジュールの確認 ・跡地活用に向けた今後の取組について(企画経営課・管財課より)	14	12	2	0
9 (第9回会議) 1月6日	・公民連携合同会議の開催について ・今後のスケジュールの確認 ・跡地活用に向けた今後の取組について(企画経営課・管財課より)	14	14	0	0
10 (第10回会議) 2月2日	・公民連携視察研修 ・A P案について ・跡地活用に向けた今後の取組について(企画経営課・管財課より)	12	12	0	0
11 (第11回会議) 3月5日	・まちなか未来図アクションプログラム(案)について ・今後のスケジュール ・令和7年度のプロジェクトの進め方	14	14	0	0
12 (第12回会議) 3月25日	・まちなか未来図アクションプログラム(案)について ・令和7年度のプロジェクトの進め方 ・リーディングプロジェクト準備会について	—	—	—	—
合 計		143	141	2	0

・幹事会

取組内容－計2回開催

※3月16日時点

日程	内 容	参加数(人)			
		合計	幹事	事務局	その他
1 (第1回) 8月26日	・まちなか未来プロジェクトの進捗について ・まちなか未来デザイン協議会の開催 ・五名市合併20周年イベント	20	9	8	3
2 (第2回) 3月16日	・まちなか未来プロジェクトの進捗について ・アクションプログラム(案)について ・リーディングプロジェクトの進め方	16	9	7	—
合 計		36	18	15	3

※行政組織

玉名市まちなか未来プロジェクトチームの構成

玉名市まちなか未来プロジェクトチーム

- 幹事会 ... 諮問機関(4部6課)
・庁内の合意形成を行う
- チーム
構成員 ... 実動機関(関係21課)
・公民連携の推進・普及
・プロジェクトの推進
- 事務局 ... 運営機関(主要6課)
・活動方針の作成
・プロジェクトの管理

4

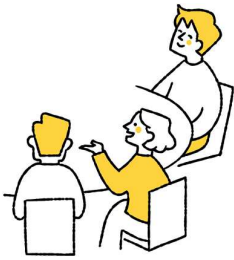
①『まちなか未来図アクションプログラム』の策定
令和7年度の取組

◆庁内ヒアリング

玉名市まちなか
未来プロジェクトチーム

- ・アクションプログラムで実行する庁内事業の抽出を行うためヒアリングを2回実施。
庁内事務事業 細事業 1,886事業からまちなかに関連する事業を抽出。
公民連携合同会議や庁内ヒアリングを経て、58事業をアクションプログラムに掲載。
- ・事業推進に向けた財政課協議を2回実施。

日程	内 容	参加数(人)			
		合計	事務局	職員	その他
1 (財政課協議) 5月12日	○まちなか未来プロジェクトへの財政措置についての意見交換 ・五名市まちなか未来アクションプログラム(仮称)について ・財政面からのアクションプログラムの取扱いについて	5	2	3	0
2 (説明会) 5月20日	○五名市まちなか未来プロジェクト合同説明会【全庁ヒアリング説明会】 ・五名市まちなか未来プロジェクトについて ・五名市まちなか未来アクションプログラム(仮称)について	47	4	42	1
3 (資料作成) 7月18日～7月25日	○庁内事務事業の細事業1,886事業を抽出。庁内各課に、「事業のエリア」、「まちなか未来図の5つのコンセプトとの親和性」、「事業の詳細(事業内容、施行年度、概算事業費など)」について記入する回答用シートの作成を依頼。	—	—	—	—
4 (第1回ヒアリング) 7月18日～9月1日	○ヒアリング用回答シートに基づくまちなか未来プロジェクトとの連携性と事業の詳細についてヒアリングを実施。庁内事業を126事業に絞り込む。	44	3	41	0
5 (確認依頼) 11月17日～12月5日	○アクションプログラムに掲載する事業についての意向確認 ・アクションプログラムへの掲載について ・関連施策への位置づけについて ・リーディングプロジェクトへの位置づけについて	—	—	—	—
6 (第2回ヒアリング) 12月8日～18日	○11/17に確認した内容について詳細の聞き取り	47	3	44	0
7 (確認依頼) 2月13日～20日	○アクションプログラムに掲載する関連事業の掲載内容の確認 ・アクションプログラムに掲載する関連事業58事業の内容を精査	—	—	—	—
8 (財政課協議) 2月25日	○まちなか未来プロジェクトへの財政措置についての意見交換 ・アクションプログラム(案)について ・リーディングプロジェクト実行に向けた今後のスケジュールについて	6	3	3	0
合 計		149	15	133	1



5

①『まちなか未来図アクションプログラム』の策定
令和7年度の取組

◆市民アンケート

玉名市まちなか
未来プロジェクトチーム

- ・アクションプログラムにおける活動の成果を図るための指標（KGI/KPI）を定めるため、市民アンケートを実施。
- ・玉名市が第3次玉名市総合計画の策定に向けて実施する「玉名市民意識調査」と合わせて実施。
- ・「玉名市民意識調査」と「まちなか未来図アクションプログラム市民アンケート」双方の結果を活用し、KGI/KPIの検討を行う。

○アンケートの概要

○まちなか未来図市民アンケート

まちなか未来図アクションプログラム市民アンケート

実施日	9月1日(月)～17日(水)		
対象者	回答数	回答率	
3,000	847	28%	

玉名市民意識調査			
実施日	9月1日(月)～17日(水)		
対象者	回答数	回答率	
3,000	1,261	42%	



6

①『まちなか未来図アクションプログラム』の策定
令和7年度の 公民連携 の取組

◆公民連携合同会議

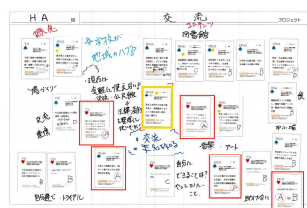
玉名市まちなか
プラットフォーム

玉名市まちなか
未来プロジェクトチーム



・取組内容－計5回開催

開催日	内容	参加者数(人)			
		合計	市職員	民間	傍聴等
1 9/22	施策や取組のつながりを探る	57	43	7	7
2 10/17	目的を意識した施策の絞り込み	56	37	10	9
3 11/28	プロジェクト推進に向けた調整事項確認	47	42	3	2
4 12/19	施策のつながりや目標等の詳細点検	54	45	7	2
5 2/20	成果指標の集中点検、最終調整	50	41	6	3
合 計		264	208	33	23



7

①『まちなか未来図アクションプログラム』の策定
令和7年度の 公民連携 の取組

◆公民連携連続講演会

・取組内容－計2回開催

開催日	内 容	参加者数（人）			
		合計	市職員	民間	傍聴等
1 9/22	公民連携まちづくりの楽しさと可能性				
講師：一社）ソトノバ	チーフディレクター 小原拓磨氏	57	43	7	7
2 10/17	まちづくりの効果を測るためのKGI／KPIの設定とは？				
講師：金城学院大学	教授 長谷川直樹氏	56	37	10	9
合 計		113	80	17	16



8

①『まちなか未来図アクションプログラム』の策定
令和7年度の 公民連携 の取組

◆公民連携視察研修

・取組内容－計2回開催（訪問先：7箇所）

開催日	視察場所	参加者数（人）		
		合計	市職員	民間
1 11/25		13	5	8
	長崎県東彼杵町	一社）東彼杵ひとことものの公社		
	長崎県波佐見町	西の原		
2 1/20～21		11	5	6
	福岡県福津市	上西郷川日本一の郷川をめざす会		
	福岡県北九州市	合同会社パルト		
	山口県下関市	下関市共創イノベーション課 (株)ARCH		
	福岡県宗像市	西部ガス（日の里48プロジェクト）		
合 計		24	10	14



9

● 玉名市まちなかプラットフォームと連携した取組
令和7年度の 公民連携 の取組

玉名市まちなか
プラットフォーム



◆玉名市まちなか未来デザイン協議会

・ 取組内容－計3回開催

開催日	内 容	参加者数 (人)			
		合計	職員	委員	傍聴等
1 9/16	玉名市まちなか未来プロジェクトの進捗状況について	36	12	19	5
2 1/16	まちなか未来図アクションプログラム(素案)について	31	10	16	5
3 3/26	まちなか未来図アクションプログラム(案)について	—	—	—	—
合 計		67	22	35	10



協議会委員

番号	所 属 ・ 役 職 等	氏 名	番号	所 属 ・ 役 職 等	氏 名	番号	所 属 ・ 役 職 等	氏 名
1	熊本県立大学 教授	柴田 祐	9	一社) 玉名観光協会 会長	丸山 晃範	17	玉名町支館 支館長	松尾 孝幸
2	九州看護福祉大学 教授	中野 聡太	10	九州旅客鉄道株式会社 熊本工務所 所長	赤池 士郎	18	玉名市女性人材リスト登録者(No15) 助産師	石津 純子
3	熊本県玉名地域振興局 土木部長	布田 久雄	11	産交バス株式会社 玉名営業所 副所長	福本 哲大	19	玉名市役所 建設部長	二瀬 哲也
4	玉名警察署 交通課長	徳尾 真成	12	有限会社高瀬合同タクシー 課長	徳永 浩久	20	玉名市まちなか魅力向上委員会	村田 明彦
5	玉名農業協同組合 代表理事組合長	久保 英広	13	県立 玉名高等学校・附属中学校 副校長	豆塚 政彦	21	玉名市まちなか魅力向上委員会	福富 雅仁
6	玉名商工会議所 地域経済活性化委員会 会長	深見 京司	14	学)玉名白梅学園 玉名女子高等学校 校長	上妻 利博	22	玉名市まちなか魅力向上委員会	崎山 由美
7	一社) 玉名青年会議所 理事長	塩山 治彦	15	玉名市社会福祉協議会 地域福祉課長	徳永 和一			
8	玉名金融協会(肥後銀行玉名支店) 会長	後藤 康雄	16	玉名町区長会 会長	山口 重治			

10

● 玉名市まちなかプラットフォームと連携した取組
令和7年度の 公民連携 の取組

玉名市まちなか
プラットフォーム



◆まちなか魅力向上委員会

・ 取組内容－計30回以上

日程	場所	内 容	参加者数(人)		
			合計	職員	委員
1 令和7年5月19日	市役所 コアメンバー会議	・ 昨年度の振り返り ・ 本年度の取組	7	2	5
2 令和7年6月3日	市役所 3-3 金庫室	・ 跡地活用についての意見交換	15	9	5
3 令和7年6月16日	市役所 2-2、2-3 会議室	・ 市役所からの情報提供 ・ 今年度やりたいプロジェクト ・ 意見交換	24	13	9
4 令和7年6月24日	市役所 コアメンバー会議	・ 緊密な連携について	8	2	5
5 令和7年6月27日	市役所 3階M7G スペース	・ 緊密な連携について	4	3	1
6 令和7年6月30日	タカセカ	・ まちなか魅力向上委員会体制構想	10	2	6
7 令和7年7月24日	市役所 コアメンバー会議	・ 緊密な連携について	5	2	3
8 令和7年8月3日	市役所 コアメンバー会議	・ 「社会実装」 ・ 県外上委員会ブース ・ まちなか未来図トーク	12	4	7
9 令和7年8月6日	市役所 コアメンバー会議	・ レイトン ・ 委員会の組織体制、共同代表の決定 ・ 情報提供	21	7	12
10 令和7年8月28日	市役所 コアメンバー会議	・ アクションプログラム策定に向けた動き ・ KGI・KPIについて ・ 連携関係について	5	1	3
11 令和7年9月17日	市役所 3階M7G 会議室	・ デザイン協議会の報告 ・ アクションプログラム策定に向けた動き ・ 連携関係について	14	3	8
12 令和7年9月22日	市役所 4階大会議室	「公民連携まちづくりの家」の展示と可能性」 一社) ソフトバンク チーフディレクター・副編集長 小原拓郎	57	43	6
13 令和7年10月1日	市役所 コアメンバー会議	・ 9/22連絡協議会結果について ・ 10/3 20周年記念イベント ・ 先達地活用協議会、12月のクリスマスイベント ・ 市役所への依頼 など	4	4	
14 令和7年10月1日	市役所 コアメンバー会議	・ 9/22 合同会議の結果について ・ 10/3 20周年記念イベントについて ・ 20周年の企画、メッセージ募集について	8	2	5
15 令和7年10月7日	市役所 2-4会議室	・ 10/3 エキマチクリスマスについて ・ アクションプログラムについて など	15	6	7

日程	場所	内 容	参加者数(人)		
			合計	職員	委員
16 令和7年10月17日	市役所 第2回連絡協議会 4階大会議室	「まちづくりの効果を測るためのKGI/KPIの設定とは?」 金城学院大学 長谷川直樹教授	56	37	6
17 令和7年10月20日	市役所 おしゃべり会	・ 10/17合同会議の内容報告 ・ 20年後の私へ(周知活動・市公民連携)の報告 ・ 1/25情報提供について	9	2	6
18 令和7年11月10日	市役所 おしゃべり会	・ 20年後の私へ(周知活動・市公民連携)の報告 ・ 11/25情報提供について	8	2	5
19 令和7年11月17日	市役所 3-3会議室	・ 九州看護福祉大学への訪問についての報告 ・ 11/25情報提供について ・ 11/25ママまるえい、11/16町小バザーでの広報活動報告 ・ 情報提供、エキマチクリスマス、合同会議について	14	6	7
20 令和7年11月25日	市役所 第1回情報提供 第1回情報提供 第1回情報提供	長崎県東彼杵郡東彼杵町 一社) ひよこもの森 森一雄氏 長崎県東彼杵郡佐佐木町 西の原 小幡義典氏	13	5	8
21 令和7年12月28日	市役所 第3回公民連携合同会議 第1回情報提供	第3回公民連携合同会議の報告 ・ リーディングプロジェクトの進捗、意見交換 ・ 情報提供について (高田さんからの報告) ・ エキマチからうきエキマチ主催 第4回エキマチクリスマス ・ 1/20-21 情報提供について	47	42	3
22 令和7年12月19日	市役所 第4回公民連携合同会議 第1回情報提供	第4回公民連携合同会議の報告 ・ リーディングプロジェクトの進捗、意見交換 ・ 情報提供について (高田さんからの報告) ・ エキマチからうきエキマチ主催 第4回エキマチクリスマス ・ 1/20-21 情報提供について	54	45	5
23 令和7年12月19日	市役所 第4回公民連携合同会議 第1回情報提供	第4回公民連携合同会議の報告 ・ リーディングプロジェクトの進捗、意見交換 ・ 情報提供について (高田さんからの報告) ・ エキマチからうきエキマチ主催 第4回エキマチクリスマス ・ 1/20-21 情報提供について	13	7	6
24 令和7年12月20日	市役所 おしゃべり会	・ 20年後の私へ(周知活動・市公民連携)の報告 ・ 11/25情報提供について	8	2	5
25 令和7年12月20日	市役所 おしゃべり会	・ 20年後の私へ(周知活動・市公民連携)の報告 ・ 11/25情報提供について	8	2	5
26 令和7年12月20日	市役所 おしゃべり会	・ 20年後の私へ(周知活動・市公民連携)の報告 ・ 11/25情報提供について	8	2	5
27 令和7年12月20日	市役所 おしゃべり会	・ 20年後の私へ(周知活動・市公民連携)の報告 ・ 11/25情報提供について	8	2	5
28 令和7年12月20日	市役所 おしゃべり会	・ 20年後の私へ(周知活動・市公民連携)の報告 ・ 11/25情報提供について	8	2	5
29 令和7年12月20日	市役所 おしゃべり会	・ 20年後の私へ(周知活動・市公民連携)の報告 ・ 11/25情報提供について	8	2	5
30 令和7年12月20日	市役所 おしゃべり会	・ 20年後の私へ(周知活動・市公民連携)の報告 ・ 11/25情報提供について	8	2	5

委員会委員

玉名市のまちづくり

No.	共同代表	所属・主な活動	氏名
1	○	熊本県立大学 准教授 景観審議会 ほか	鄭 一止
2	○	(株)村田建築設計所 九州リノバウエーク ほか	村田 明彦
3	○	一社) higocolor	上平 健太
4	○	大西茶舗 玉高通り商店街 ほか	大西 康裕
5	○	MOTODA DESIGN 西部中央商店会	元田 直人
6	○	古道具・手作り雑貨つむぐ	崎山 由美
7	○	地域学校協議会活動推進員(玉名町小学校) 高瀬仏教会 ほか	濱崎 安絵
8	○	高瀬商店会長 吉永商店 ほか	吉永 正弘
9	○	NPO高瀬蔵 玉名遺産を活かす会 ほか	柿添 克也
10	○	高専教員	竹内 伯夫
11	○	アヲクイ(トバ)ニ(有) 玉名遺産を活かす会	福富 雅仁
12	○	地域コミュニティ Aru 玉名中学校本部役員 ほか	平野 愛子
13	○	尾浦屋 一書 社交飲食業組合 ほか	米倉 健悟
14	○	(株)徳永工務店	高田 孝子
15	○	こうぞげんまいと。	西田 理
16	○	一社) higocolor	炭田 莉帆奈
17	○	カメラマン	森口 友貴

累計参加者数

合計

530人

職員

303人

委員(民間)

166人

その他

61人

11

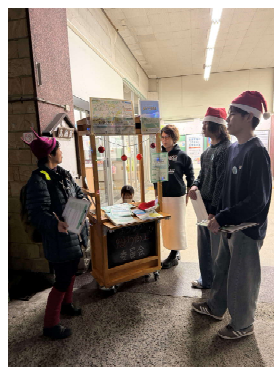
② 玉名市まちなかプラットフォームと連携した取組
令和7年度の 公民連携 の取組

玉名市まちなか
プラットフォーム



◆まちなか魅力向上委員会

・ 取組内容－計30回以上



note

取組の詳細は↑コチラ↑を
ご覧ください



@TAMANA.MIRAI

12

③ まちなかの公有地利活用についての具体的な検討
令和7年度の取組

玉名市まちなか
未来プロジェクトチーム



◆跡地活用（中央病院・旧庁舎・商業施設）

・ 取組内容

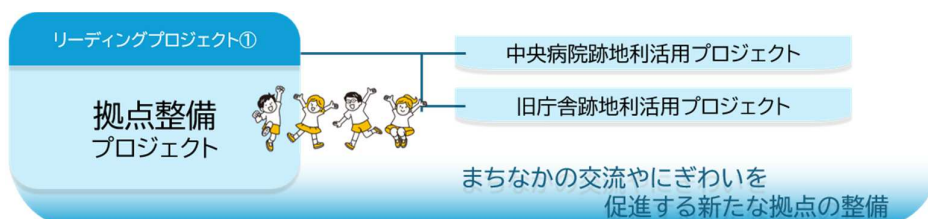
○公民連携合同会議での取り組み

- ・ 合同会議を進める中で、中央病院跡地と旧庁舎跡地についての意見交換が活発に行われた。

= 民間・行政ともに跡地活用への期待感が高いことの現れ

- ・ 合同会議の内容を集約し、アクションプログラムの中で

「重要度が高く他の施策を先導する核となる取組」（リーディングプロジェクト）として
両跡地プロジェクトを位置付けた。



※まちなか未来図アクションプログラムP13からの抜粋

13

◆跡地活用（中央病院・旧庁舎・商業施設）

○主管課による取り組み（中央病院：管財課・旧庁舎：企画経営課・商業施設：商工政策課）

・第3回熊本市公民連携プラットフォームへの参加（令和8年1月27日）

民間企業・団体(44社・団体)が参加する公民連携の情報交換・共有の場で、
3跡地についてマーケットサウンディング（提案事業に対する公と民による意見交換）を実施。
⇒10企業・団体が玉名市のサウンディングに参加

・旧庁舎跡地利活用に関するサウンディングの実施

期間：令和8年1月26日～3月4日

参加企業数：6企業

不動産開発	1社
設計・建設	3社
子どもの遊び場	2社

ビジョン

どこよりも居心地のいい空間で
人々の自由な活動が連鎖して地域にしみ出していく
くつろぎと交流のサードプレイス

コンセプト

Our 2nd Living Room
—玉名に第2のリビングを—

14

◆跡地活用（中央病院・旧庁舎・商業施設）

○主管課による取り組み（中央病院：管財課・旧庁舎：企画経営課・商業施設：商工政策課）

・中央病院跡地PR看板の設置

利活用に向けたPR看板を2箇所に設置

・中央病院跡地安全対策工事の実施

◆防護柵設置工事

PCフェンス（金網） L = 179m
立入防止柵（木杭・番線） L = 214m

◆法面整形・小口止め工事

◆粉じん対策工事

◆地域コミュニティ通路の確保



15

<令和7年度の取組>

- ①『まちなか未来図アクションプログラム』の策定
- ② 玉名市まちなかプラットフォームと連携した取組
- ③ まちなかの公有地利活用についての具体的な検討

これらの取組を経て策定

～玉名市まちなかグランドデザイン～

まちなか未来図アクションプログラム (案)

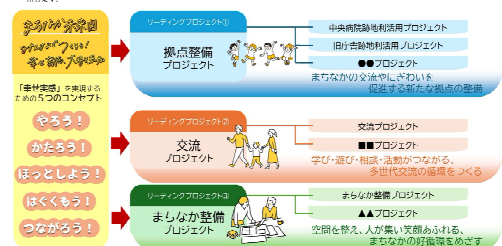


取組 リーディングプロジェクト

リーディングプロジェクトとは

●重要度が高く先進的な取組を『リーディングプロジェクト』として取りまとめ、連携しながら取り組みます。

よりなかな未来図の策定に向けて、複数の関係する部署の連携を図り、一つのプロジェクトとして進捗することによって進捗を早め、実現することを目指す。また、特に重要度が高く、他部署と連携する必要がある。多岐にわたる取組を『リーディングプロジェクト』として取りまとめ、共同で取り組む。リーディングプロジェクトは、その進捗によって、関連する取組が実現しやすくなる。



詳細は後ほど説明